きほくささえ愛便り vol.2

発行日:令和4年2月1日
発行元:紀北町社会福祉協議会

こんにちは。紀北町の地域支えあい推進員です。
私たちは「生活支援体制整備事業」に取り組んでいます。この事業は『**地域住民同士の支えあい**』の仕組みづくりをお手伝いしていくものです。
きほくささえ愛便りでは、支えあい活動が「**新たにはじまる**」「**これからも続いていく**」「**より広がっていく**」ように情報を発信していきます。
コロナ禍により、これまであった「**つながり**」が薄くなり、改めて「**つながり**」の重要性を実感しています。今後も地域の「**声**」を受け止めて、地域が元気になるように一緒に考えていきます。
今号では、私たちが見つけた2つの「**つながりの場所**」をご紹介します。

社会福祉協議会海山支所内の『住民憩いの場』が盛り上がっています！

創作活動教室

正月の置物づくり

かごづくり

ニュースポーツ教室

ボッチャ体験

この他にも大正琴演奏会・スマホ教室・脳トレゲーム・よろず相談会などが開催されています。
今後も、いろんな活動や研修会といった「つどい」が開催される予定です。みなさんもぜひ、お立ち寄りください

住民憩いの場では、講師・参加者のお互いが、いきがいをもって参加されています。「参加者の喜ぶ顔が見たい」「色んな催しに参加して、皆で楽しい時間を共有できた」という声が寄せられています。
　地域・世代関係なく、皆さまが気軽に集える場になるように努めていきます。
　住民憩いの場の活動予定表は、社協ホームページに掲載しています。ぜひ、チェックしてみてください。

ラジオ体操継続開催中♪

夏休み企画で行われたラジオ体操が、住民の「続けたい！！」という声により毎朝行われています。どなたでも参加できますのでお気軽にお越しください。

場所：紀北町社会福祉協議会　海山支所
（旧引本小学校 校庭）
日時：平日毎朝8時30分～雨天の場合は中止

「ミニふれあいサロン」に参加し、思いをうかがいました！

ミニふれあいサロンって？？

大正琴・マジック・料理など複数のボランティア団体が協働して、運営主体となり最寄りの公民館・集会所をお借りして行う出張型サロンです。
昨年10/29に長島の新町地区、12/16に東長島の呼崎地区で開催されました。
地域住民同士、加えてボランティアと地域住民が「つながる場所」としてすばらしい催しだと思います。

ミニふれあいサロン主催者の思い

大正琴　野菊の会
代表西田　勝美さん

平成25年頃から、本格的にこの活動を続けています。マジックや食事に関するボランティアの皆さんとも長年の付き合いで、皆楽しくやっています。
　開催していて感じるのは、「つながり」の重要性です。サロンに参加頂いた方はどなたも笑顔になります。私たちもその笑顔をみて、元気をもらっています。
コロナ禍でつながりあうことが難しくなったなかで、感染予防対策に配慮しながら「つながりの契機の場」として体の動く限り(笑)続けたいです。
　依頼があれば、町内どこへでもお伺いしますのでお声かけください。

“なでしこ”による
お弁当作り

“お笑いマジック”による
マジックショー

“野菊の会”による
大正琴演奏

参加者の声

新町地区　新生会
代表東　俊雄さん

コロナ禍で、会員同士の交流がなくなってしまったので、少しでもその機会を会員に提供できないかと考えていたところ、このような出張型のサロンがあることを知り、開催を依頼しました。
印象的だったのは、サロン開始時には硬い表情だった参加者が、ボランティアの皆さんの楽しい雰囲気が私たちにも伝わり、参加者同士の会話も増えて帰るころにはみんな笑顔になっていたこと。改めて「つながりあう・交流する」ことが大事なんだと再認識しました。

地域支えあい推進員の気づき

コロナ禍の影響でこの催しは約１年半ぶりに開催されました。コロナの前は年間で８カ所ほど開催されていたそうです。一緒に参加させて頂いて思ったのは「つながり」が笑顔を生む、ということ。その積み重ねがやがて、「支えあい」につながると思います。
**　これからも、地域に赴いてつながりやささえあいの場所・活動をご紹介していきます。**

この通信に関するお問い合わせ
紀北町社会福祉協議会
本所（紀伊長島）　0597-47-0725　海山支所　0597-32-3355